

5 鈴鹿川たんけんクラブ 江川階段舟乗り場からの試乗報告

先に江川桜堤から江川へ降りるための階段製作を終え、いよいよ江川での舟の試乗に取り組みました。当日は寒空の下、階段と舟 2 艘を軽トラックに積み込み江川桜堤に運び、堤から階段と舟 2 艘を江川に降ろし、いよいよ試乗です。

昼ごろ干潮でこれからやおら満ち潮に向かうかなという時間帯でした。実際舟に乗ってみると、下流に向かって緩やかな流れがあり、快適な舟遊びでしたが、上流に向かっては流れに逆らってのオール漕ぎとなり、長い距離はしんどいことが分かりました。また舟乗り場は、乾燥していないと靴が汚れるとかすべって危ないとか安全面に問題のあることが分かりましたので、ブルーシートを敷くなどの対策が必要です。

さて、次は江川が中世期には伊勢湾屈指の港であったという歴史的な意味合いをお知らせする看板と、江川桜堤の芝桜にコラボする竹で作った花籠をを紹介したいと思います。



